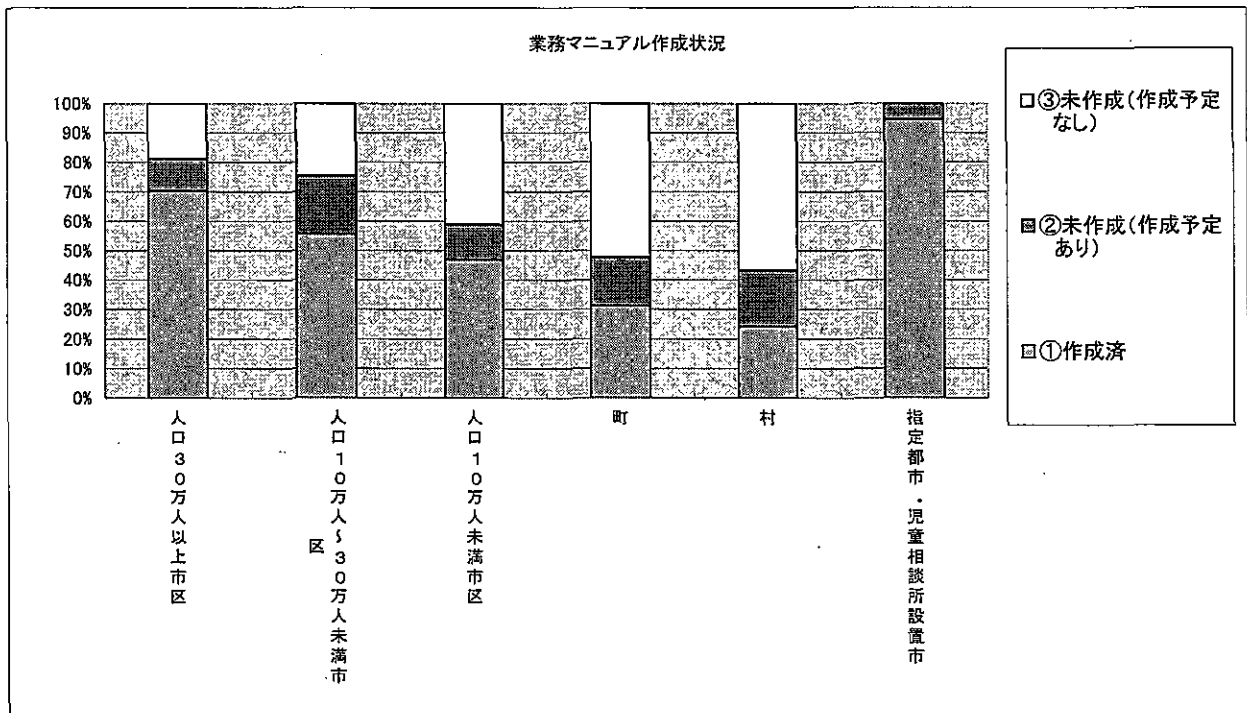


5 業務マニュアル作成状況について

業務マニュアルは、それぞれの自治体に適したものの作成が必要であるが、作成しているのは、市部の人口規模30万人以上の所では70.3%、10万人以上30万人未満では55.7%、10万人未満では46.1%、町では31.0%、村では24.2%となっている。

(上段:該当区分での割合 下段:市区町村数)

	規模区分						合計
	人口30万人以上市区	人口10万人～30万人未満市区	人口10万人未満市区	町	村	指定都市・児童相談所設置市	
①作成済	70.3%	55.7%	46.1%	31.0%	24.2%	94.7%	39.4%
	45	113	239	257	47	18	719
②未作成(作成予定あり)	10.9%	19.7%	11.8%	16.3%	19.1%	5.3%	15.4%
	7	40	61	135	37	1	281
③未作成(作成予定なし)	18.8%	24.6%	40.3%	51.9%	56.7%	0.0%	44.4%
	12	50	209	430	110	0	811
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
	64	203	519	828	194	19	1,827



6 都道府県(児童相談所等)からの後方支援の状況について(複数回答)

各市区町村が受けている都道府県(児童相談所等)からの支援の状況については、①児童相談所等の職員による市区町村職員研修の実施(72.8%→83.8%)②児童相談所等の職員による個々の事例に対する支援に必要な情報の提供や助言(77.2%→91.4%)など、いずれの項目も前年度に比べ上昇している。

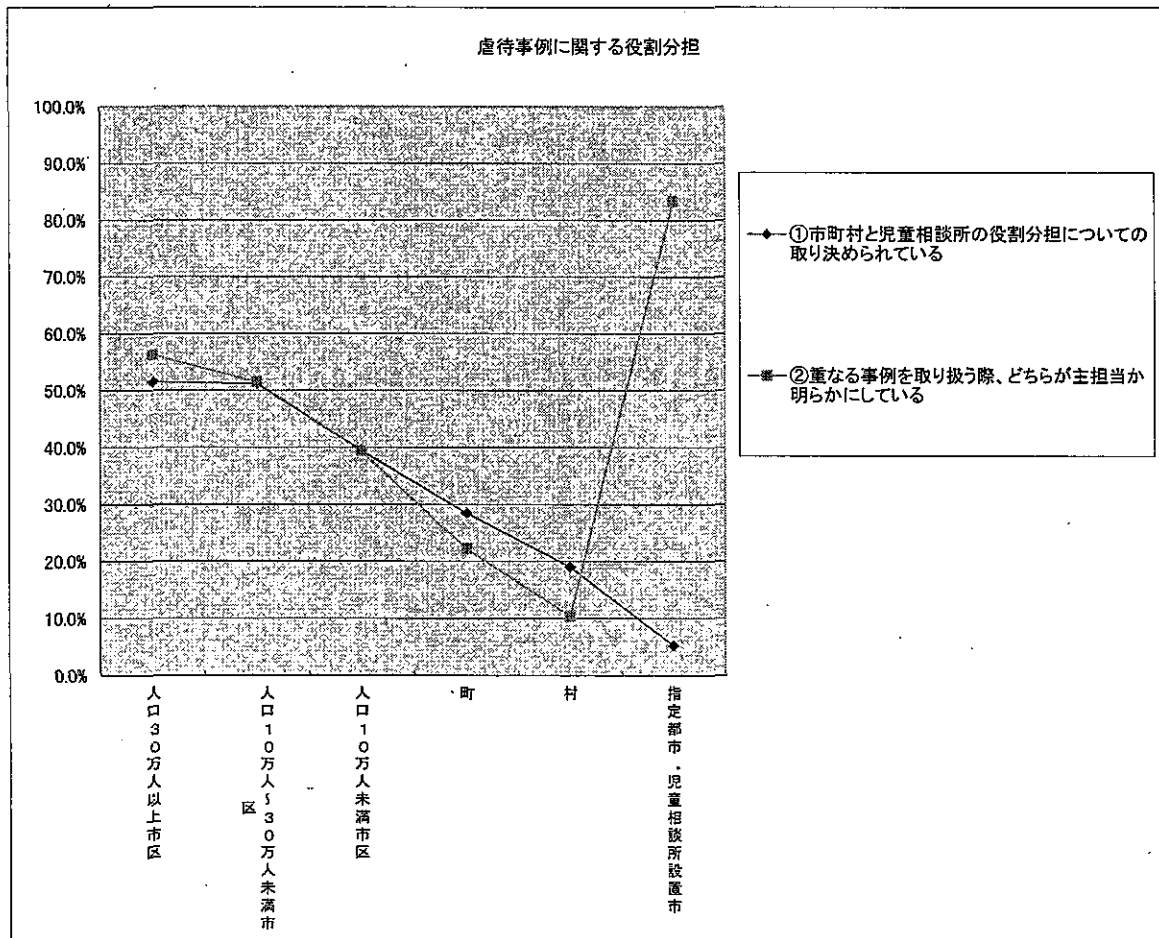
		規模区分						合計	参考(平成18年度)
		人口30万人以上市区	人口10万人～30万人未満市区	人口10万人未満市区	町	村	指定都市・児童相談所設置市		
①児童相談所等の職員による市区町村職員研修の実施	比較的支援を受けている	65.6%	76.4%	76.1%	67.5%	63.9%	100.0%	70.8%	-
		42	155	395	559	124	19	1,294	-
	あまり支援を受けていない	20.3%	14.3%	12.1%	13.9%	8.8%	0.0%	13.0%	-
		13	29	63	115	17	0	237	-
	合計	85.9%	90.6%	88.2%	81.4%	72.7%	100.0%	83.8%	72.8%
		55	184	458	674	141	19	1,531	1,342
②児童相談所等の職員による個々の事例に対する支援に必要な情報の提供や助言	比較的支援を受けている	90.6%	90.1%	94.2%	81.9%	61.3%	63.2%	84.2%	-
		58	183	489	678	119	12	1,539	-
	あまり支援を受けていない	7.8%	6.9%	5.0%	7.9%	10.3%	0.0%	7.1%	-
		5	14	26	65	20	0	130	-
	合計	98.4%	97.0%	99.2%	89.7%	71.6%	63.2%	91.4%	77.2%
		63	197	515	743	139	12	1,669	1,423
③ケース検討会議、要保護児童対策地域協議会に児童相談所職員等が参加	比較的支援を受けている	93.8%	97.5%	91.3%	75.1%	46.9%	57.9%	79.7%	-
		60	198	474	622	91	11	1,456	-
	あまり支援を受けていない	4.7%	1.5%	3.5%	7.2%	8.8%	26.3%	5.8%	-
		3	3	18	60	17	5	106	-
	合計	98.4%	99.0%	94.8%	82.4%	55.7%	84.2%	85.5%	66.7%
		63	201	492	682	108	16	1,562	1,230
④年間を通じて市区町村に県職員を派遣	比較的支援を受けている	12.5%	5.4%	7.1%	5.6%	5.2%	89.5%	7.1%	-
		8	11	37	46	10	17	129	-
	あまり支援を受けていない	1.6%	3.4%	6.7%	6.9%	8.8%	5.3%	6.5%	-
		1	7	35	57	17	1	118	-
	合計	14.1%	8.9%	13.9%	12.4%	13.9%	94.7%	13.5%	2.7%
		9	18	72	103	27	18	247	49
⑤定期的に児童相談所職員を派遣して市区町村を支援	比較的支援を受けている	6.3%	10.8%	7.7%	5.8%	7.7%	10.5%	7.2%	-
		4	22	40	48	15	2	131	-
	あまり支援を受けていない	4.7%	5.4%	10.0%	10.4%	9.8%	10.5%	9.5%	-
		3	11	52	86	19	2	173	-
	合計	10.9%	16.3%	17.7%	16.2%	17.5%	21.1%	16.6%	6.0%
		7	33	92	134	34	4	304	110
⑥児童相談所への市区町村職員の受け入れ	比較的支援を受けている	26.6%	8.9%	4.6%	2.4%	1.5%	10.5%	4.6%	-
		17	18	24	20	3	2	84	-
	あまり支援を受けていない	6.3%	5.9%	6.0%	4.5%	3.6%	10.5%	5.1%	-
		4	12	31	37	7	2	93	-
	合計	32.8%	14.8%	10.6%	6.9%	5.2%	21.1%	9.7%	4.8%
		21	30	55	57	10	4	177	89
⑦国の指針とは別に、都道府県独自の市区町村向けのマニュアル等を作成	比較的支援を受けている	56.3%	53.7%	43.9%	34.7%	24.7%	26.3%	39.0%	-
		36	109	228	287	48	5	713	-
	あまり支援を受けていない	9.4%	11.3%	7.5%	8.5%	6.7%	0.0%	8.3%	-
		6	23	39	70	13	0	151	-
	合計	65.6%	65.0%	51.4%	43.1%	31.4%	26.3%	47.3%	38.6%
		42	132	267	357	61	5	864	712
市区町村数		64	203	519	828	194	19	1,827	1,843

7 虐待事例に関する役割分担

虐待事例に関し、市町村と児童相談所の役割分担の取り決めがなされているかどうかについては「文書はないが一応決められている」といった自治体まで含めると、33.7%の自治体が決めている。また、市町村と児童相談所が重なる虐待事例を取扱う際、どちらが事例の主担当であるか明らかにしているかについては、30.5%の自治体明らかにしており、44.0%の自治体は個々の事例によって、主担当を決めている。

(上段: 該当区分での割合 下段: 市区町村数)

		規模区分					合計	
		人口30万人以上市区	人口10万人～30万人未満市区	人口10万人未満市区	町	村		指定都市・児童相談所設置市
①市町村と児童相談所の役割分担についての取り決め	文書での取り決め	14.1%	8.9%	6.7%	4.7%	3.1%	5.3%	5.9%
		9	18	35	39	6	1	108
	文書はないが一応決められている	37.5%	42.4%	32.8%	23.8%	16.0%	0.0%	27.8%
		24	86	170	197	31	0	508
	合計	51.6%	51.2%	39.5%	28.5%	19.1%	5.3%	33.7%
		33	104	205	236	37	1	616
②市町村と児童相談所が重なる事例を取扱う際、どちらが主担当か明らかにしているか	明らかにしている	56.3%	51.5%	39.3%	22.2%	10.4%	83.3%	30.5%
		36	104	204	184	20	17	565
	個々の事例による	32.8%	40.9%	41.8%	47.2%	46.9%	5.3%	44.0%
		21	83	217	391	91	1	804
市区町村数		64	203	519	828	194	19	1,827



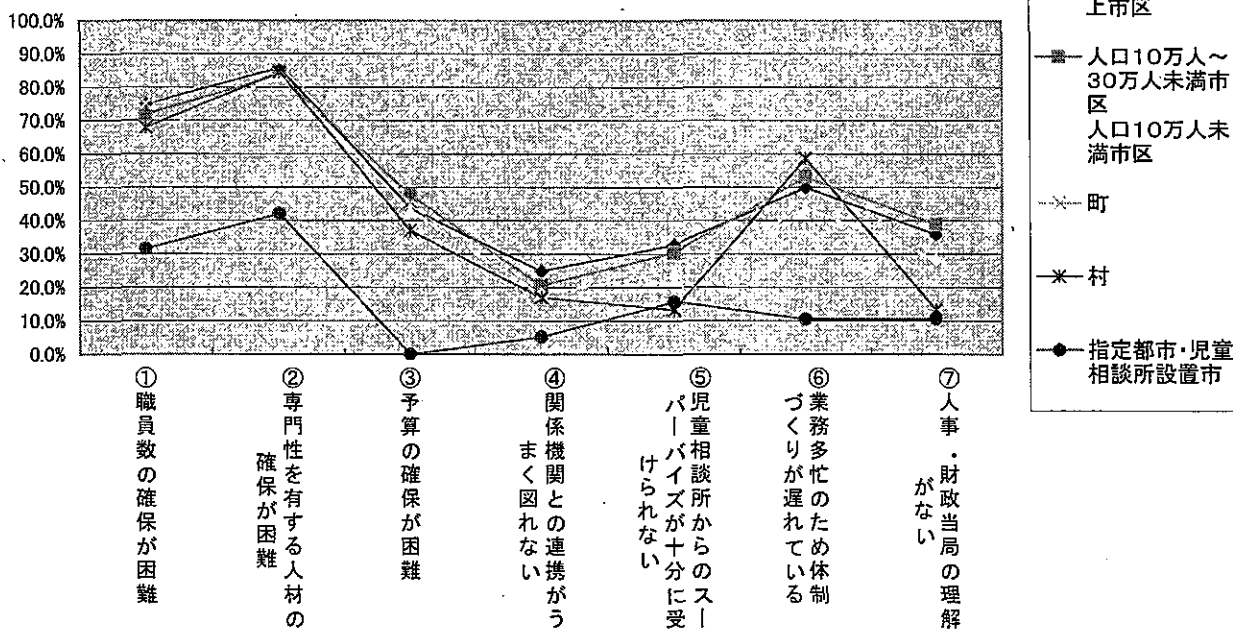
8 児童家庭相談をする上での困難点(複数回答)

市町村が児童家庭相談業務を担うようになって3年目を迎えたが、困難点としては専門性を有する人材の確保が困難である(85.3%)、職員数の確保が困難である(70.7%)といった困難点を挙げる自治体の割合が依然として高くなっている。

(上段: 該当区分での割合 下段: 市区町村数)

	規模区分						合計	参考(平成18年度)
	人口30万人以上市区	人口10万人～30万人未満市区	人口10万人未満市区	町	村	指定都市・児童相談所設置市		
①職員数の確保が困難	75.0% 48	71.9% 146	65.1% 338	75.1% 622	68.0% 132	31.6% 6	70.7% 1,292	61.8% 1,139
②専門性を有する人材の確保が困難	85.9% 55	83.7% 170	83.6% 434	87.8% 727	84.5% 164	42.1% 8	85.3% 1,558	79.5% 1,466
③予算の確保が困難	43.8% 28	47.8% 97	43.0% 223	45.2% 374	37.1% 72	0.0% 0	43.5% 794	39.7% 732
④関係機関との連携がうまく図れない	25.0% 16	20.7% 42	18.1% 94	14.3% 118	17.0% 33	5.3% 1	16.6% 304	14.6% 269
⑤児童相談所からのスーパーバイズが十分に受けられない	32.8% 21	30.5% 62	24.7% 128	17.5% 145	13.4% 26	15.8% 3	21.1% 385	14.2% 261
⑥業務多忙のため体制づくりが遅れている	50.0% 32	53.2% 108	43.9% 228	59.2% 490	58.8% 114	10.5% 2	53.3% 974	53.4% 984
⑦人事・財政当局の理解がない	35.9% 23	38.9% 79	28.5% 148	25.6% 212	13.4% 26	10.5% 2	26.8% 490	22.0% 406
市区町村数	64	203	519	828	194	19	1,827	1,843

児童家庭相談をする上での困難点【複数回答】



(参考) 市町村児童家庭相談件数(平成18年度社会福祉行政実務報告(福祉行政報告例)[平成19年9月28日公表]より抜粋)

平成18年度に全国の市町村が受け付けた児童家庭に関する相談受付件数は約26万件(対前年度比3万件増)、うち児童虐待に関する相談受付件数は45,901件(対前年度比8千件増)。また、相談を受け付けた後、具体的な援助内容(助言指導・児童相談所への送致等)を決定した相談対応件数は約27万件(対前年度比3万件増)、うち児童虐待に関する相談対応件数は47,933件(対前年度比8千件増)であった。

	受付件数			対応件数		
	総数 ①	児童虐待相談 ②	その他相談 ①-②	総数 ③	児童虐待相談 ④	その他相談 ③-④
北海道	8,022	1,228	6,794	8,153	1,245	6,908
青森県	2,013	81	1,932	2,019	88	1,931
岩手県	1,666	366	1,300	1,635	353	1,282
宮城県	2,722	599	2,123	3,552	867	2,685
秋田県	2,787	266	2,521	2,822	284	2,538
山形県	2,022	140	1,882	2,038	153	1,885
福島県	2,335	444	1,891	2,374	429	1,945
茨城県	4,680	807	3,873	5,131	872	4,259
栃木県	1,374	464	910	1,459	511	948
群馬県	2,414	526	1,888	2,494	579	1,915
埼玉県	9,138	1,545	7,593	9,454	1,577	7,877
千葉県	6,382	1,563	4,819	6,400	1,554	4,846
東京都	28,393	4,993	23,400	28,148	4,951	23,197
神奈川県	4,627	1,699	2,928	5,181	1,985	3,196
新潟県	5,351	704	4,647	5,495	721	4,774
富山県	763	280	483	763	279	484
石川県	1,235	202	1,033	1,250	200	1,050
福井県	976	232	744	975	230	745
山梨県	2,066	425	1,641	2,170	459	1,711
長野県	9,251	673	8,578	9,684	698	8,986
岐阜県	3,289	456	2,833	3,357	452	2,905
静岡県	3,141	811	2,330	3,249	862	2,387
愛知県	7,024	2,114	4,910	7,065	2,125	4,940
三重県	3,631	994	2,637	3,725	1,002	2,723
滋賀県	3,947	1,553	2,394	3,964	1,560	2,404
京都府	2,269	570	1,699	2,245	568	1,677
大阪府	12,325	4,543	7,782	12,309	4,517	7,792
兵庫県	22,991	2,214	20,777	23,012	2,222	20,790
奈良県	6,617	696	5,921	6,880	731	6,149
和歌山県	794	201	593	795	201	594
鳥取県	617	148	469	1,209	162	1,047
島根県	1,030	235	795	1,026	232	794
岡山県	1,766	919	847	1,766	919	847
広島県	2,178	570	1,608	2,271	576	1,695
山口県	1,459	348	1,111	1,309	348	961
徳島県	823	209	614	940	228	712
香川県	1,267	367	900	1,264	367	897
愛媛県	1,473	248	1,225	1,472	248	1,224
高知県	1,103	139	964	1,219	165	1,054
福岡県	6,378	1,219	5,159	7,168	1,247	5,921
佐賀県	1,872	216	1,656	1,952	235	1,717
長崎県	2,464	519	1,945	2,646	612	2,034
熊本県	4,294	780	3,514	4,682	831	3,274
大分県	1,841	408	1,433	1,837	403	1,434
宮崎県	1,380	375	1,005	1,401	376	1,025
鹿児島県	2,066	329	1,737	2,082	329	1,753
沖縄県	2,090	615	1,475	2,167	563	1,604
札幌市	1,035	211	824	1,510	211	1,299
仙台市	762	271	491	762	268	494
さいたま市	385	117	268	413	121	292
千葉市	1,027	221	806	1,027	236	791
横浜市	24,888	348	24,540	24,888	348	24,540
川崎市	4,077	607	3,470	4,547	564	3,883
静岡市	836	181	655	836	183	653
名古屋市	3,570	602	2,968	3,678	708	2,970
京都市	1,577	585	992	2,646	1,001	1,645
大阪市	3,841	1,053	2,788	3,867	1,128	2,739
堺市	2,774	929	1,845	2,774	929	1,845
神戸市	9,871	142	9,729	9,871	142	9,729
広島市	899	151	748	1,255	224	1,031
北九州市	4,341	747	3,594	4,341	735	3,606
福岡市	2,106	594	1,512	2,145	608	1,537
横須賀市	707	99	608	1,874	321	1,553
合計	261,142	45,901	215,241	270,653	47,933	222,720
平成17年度	232,231	38,183	194,048	242,026	40,222	201,804
対前年度増▲減	28,911	7,718	21,193	28,627	7,711	20,916